

books+ kotobanoie

milife [みらいふ] 発行／川西市 ☎ 072 (740) 1111 編集／広報広聴課 ☎ 072 (740) 1104
 〒666-8501 兵庫県川西市中央町12番1号 <https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/> 毎月1日発行



能勢電鉄一の鳥居駅から続く坂道の先
 閑静な住宅街で、緑の中にたたずむ木造の平屋
 books+kotobanoie と名付けられたそこは
 人と本が出会い、思いがつながる場所

本との出会いは一期一会 店主の好きが詰まった場所

オープンは月に2日
 長年かけて店主が集めたお気に入りの本に出会えます

この家は、知り合いの建築家とメールで交わっていた架空の話が現実になったものなんです。こんな家を建てて壁一面を本棚にして、なんて言葉のやりとりだけでつくられていったから kotobanoie。もともと本を集めるのが趣味で、家が建ってから古書店を始めることにしたので books+ と名付けました。

集めた本は全て自分が気に入って買ったものです。愛着がありますが、自分よりこの本を必要とする人がいるなら、その人に託したい。私の手元になくても、その人に大切にしてもらえれば良いなど。こんな思いで気軽に長く続けるため、月に2日だけ開けているんです。

気になる本があった時はその本に呼ばれているということ。その時は応えて手に取ってあげてほしいです。次にいつ出会えるかわからないし、読まなくても本があること自体が心のゆとりになるはず。必要となる時はそのうちやってきます。

books+kotobanoie は本のある空間を楽しむための場です。ここが川西の文化の醸成に少しでもつながればと思っています。本好きの人はいつでも気軽に立ち寄ってください。

営業日は books+kotobanoie ホームページで告知
 右の2次元コードからアクセス可



books+kotobanoie 店主 加藤博久さん

本業の自動車販売店の仕事をする傍ら
 平成19年から自宅を古書店として開放する



CHECK & QUIZ 次の空欄 (○の中) を埋めてください。

1: 特集 働きたいをみんなで〇える 2: 「光」と「〇」と「食」の芸術祭を開催
 クイズ正解者の中から図書カード(1,000円分)を5人に差し上げます(正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します)。応募方法: 市ホームページ(右の2次元コードからアクセス可)から必要事項を送信するか、はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のある記事と感想を書き、10月8日(金)(消印有効)までに〒666-8501・広報広聴課「クイズ」係へ。
 ※9月号の正解は(フ)(里)で、114件の応募がありました。



8月末現在の人口

男	73,582人	(+32)
女	82,279人	(+75)
計	155,861人	(+107)
世帯数	70,737世帯	(+77)

